学校番号	101

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	（学）ライフスポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

必修で行う「体育」の学習を発展させ、「体育」では取り扱わない種目を中心に実施する。生涯を通じてスポーツと関わっていくためにはどのようなことが必要になるか、企画、課題解決、相互評価などをしながら実技を通じて学習する。活動は、校内だけでなく校外の施設の利用も積極的に行う。様々なスポーツに興味関心を持ち、ルールを守って意欲的に取り組める生徒に受講してほしい。なお、この科目は基本的に男女別の講座として実施するものとする。

２　学習の到達目標

・それぞれの種目の特性やルール、取り組みにおいてのマナーなどを理解し、個人技能や集団でのパフォーマンスの向上を図ることができる。
・集団で様々な種目に取り組む上で、取り組みやすいルールの工夫や合意形成、技能向上のための課題解決を図ることができる。
・する・見る・支える・知るなど、様々なスポーツとの関わり方を考え、豊かなスポーツライフを実現する態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種目のルールを理解し、運動に応じた技能を段階的に身につけることができる。地域での取り組みや施設に関心を持ち、スポーツを通じた健康・交流・安全などについて理解を深めることができる。	運動に取り組む上で、人として互いを理解し合い、取り組み方に合ったルールやチーム編成など、ゲーム運営における工夫を考えることができる。自己の満足度だけでなく周囲への影響も考慮しながら場面に応じた適切な取り組み方や企画を考えることができる。	様々なスポーツに関心を持ち、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の実践に主体的に取り組もうとする。実技を通した取り組みの中で、ルールやマナーを自ら判断して守って参加することで、協力する姿勢や自己の役割における責任を果たすことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	ニュースポーツA	フライングディスク	a:フライングディスクを使った種目のルールを理解している。フライングディスクを投げたりとったりする個人技能を習得している。 b:ゲームでの攻防において、状況判断をしながら、効果的なプレーや連携したプレーを行うことができる。 c:個人やチームでの練習で試行錯誤を行い、より高度な技能の習得に向けて粘り強く取り組むことができる。	受講状況の観察 映像分析	受講状況の観察 ワークシート	受講状況の観察 ワークシート
	ニュースポーツB	ターゲット・バードゴルフ	a:基本的なスイングを習得し、ホールに向かって加減をしながら適切なショットを打つことができる。 b:自己や仲間の課題を発見し、課題解決に向けて取り組み方を工夫することができる。また、互いに感じたことを伝え合うことができる。 c:安全に留意して用具を扱うとともに、仲間と互いに協力しながらコースを回ることができる	受講状況の観察 スコアシート	受講状況の観察 ワークシート	受講状況の観察 ワークシート
2	ボウリングA	個人戦	a:ボウルの選び方や助走の取り方、ねらいのつけ方など、基本的な動作を安定して行うことができる。 b:試技の結果と映像から自分の課題を分析し、自分に合った投げ方を試行錯誤することができる。 c:ボウリングにおける基本的なルールやマナーを意識し、自らの記録向上のために意欲的に取り組むことができる。	受講状況の観察 個人スコア	受講状況の観察 映像分析	受講状況の観察 ワークシート
	ボウリングB	アメリカン方式のゲーム 団体戦	a:ピンの本数に応じて、立ち位置やスピードなどを工夫しながらコントロールをして投げることができる。試合のスコアを付けることができる。 b:様々な試合形式において、仲間と状況に応じた作戦を考えながら、ねらいをもって試技を行うことができる。 c:ボウリングの様々なゲーム形式のルールを理解し、互いに協力しながら公正に活動に取り組むことができる。	受講状況の観察 チームスコア	受講状況の観察 映像分析	受講状況の観察 ワークシート

3	球技	生徒企画 ・バスケットボール ・バレーボール ・バドミントン ・キックベース	a:種目に応じた知識や技能を整理し、活動に応じたパフォーマンスを適切に発揮することができる。 b:活動を運営する上で、ルールの工夫や適切な準備を行い、周りを見ながら臨機応変な判断をすることができる。 c:主体的に活動を計画し、具体的な指示をしながらスムーズに運営することができる。立場に応じて、活動の運営に協力的な姿勢で参加することができる。	実施状況の観察	実施状況の観察 企画者・参加者ワークシート	実施状況の観察 企画者・参加者ワークシート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度